

関係市町村に対する個別ヒアリングについて

関係市町村に対する個別ヒアリング

目的: 旧88市町村別の人口が、2005年と2020年を比べて10%以上減少している地区における現状や課題の実態(困っていること、県と市町村が連携・協力して取り組むべき課題等)を把握する。

対象(11市町村):

岡崎市、豊田市、西尾市、新城市、田原市、愛西市、南知多町、美浜町、設楽町、東栄町、豊根村

実施時期: 2024年2月～2024年3月

結果の概要:

農林水産業の振興	<ul style="list-style-type: none">・農業・林業・水産業の収益確保、後継者の育成・農地管理の機能不全への対策支援・鳥獣害対策・木材利用の広域化に向けた県単位での仕組みづくり・森林の適正管理・保全	空き家対策	<ul style="list-style-type: none">・安全・安心な空き家の発掘・斡旋・新規就農者に対する空き家の提供への支援・空き家バンクへの登録支援・空き家に対する改修補助の充実
地域交通の確保	<ul style="list-style-type: none">・ライドシェアの活用の拡大・地域交通の維持・確保・公共交通による地域づくり・市町村を跨いだ広域交通バスの運行・減便対応や移動手段の確保	その他	<ul style="list-style-type: none">・事業者の誘致による地域内経済の形成・全般的な担い手不足の解消・地域医療の確保・公共施設の跡地利用の支援・担い手確保に向けた関係人口づくりの支援